

2 各部の基本納まり図

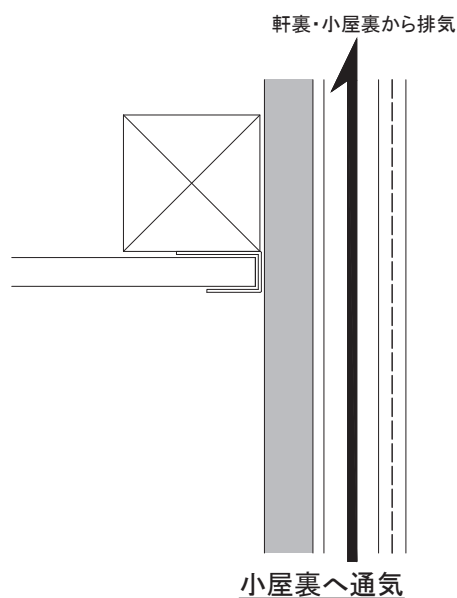
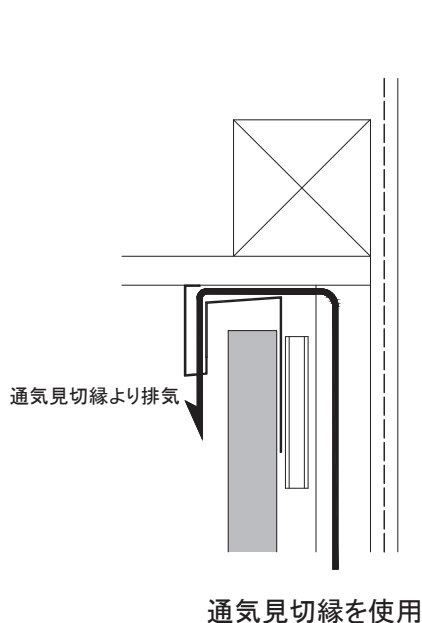
2-8 軒天部

1) 基本納まり

- 軒天部は外壁通気構法の「排気」を行う部位です。
軒裏、小屋裏へ排気ができるように胴縁組みをするか、通気見切部材を使用し排気を行います。
- A型は長手方向に切断すると、実形状および芯材の厚みにより働き幅方向の厚みが変わります。
そのまま施工すると本体が傾いてしまうため、あらかじめ木材などの調整材を施工します。

換気の種類	センターサイディングの種類	付属部材の種類
通気見切換気	全ての型	通気見切縁21
軒裏・小屋裏換気	M型、NS型、ST型、F型、FB型、FN型、D型	S廻り縁鋼板受け＋(N)S廻り縁カバー18
	M型、NS型、シリーズ、ST型、F型、FB型、FN型、D型、A型	(N)S見切縁18

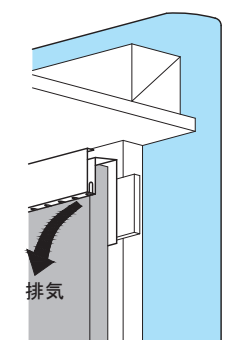
注意 通気見切縁は自治体によって、延焼のおそれのある部分や防耐火構造の外壁に使用することが認められていない場合がありますので、各指定確認検査機関などにご確認ください。



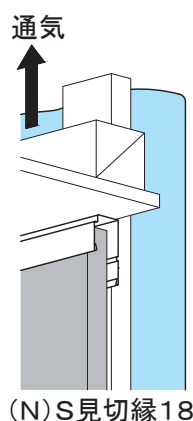
※外壁工事が軒天より先行します。
工程手順に注意してください。

2) 部材による軒天納まりの種類

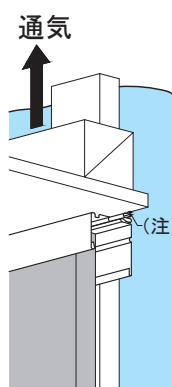
通気見切換気



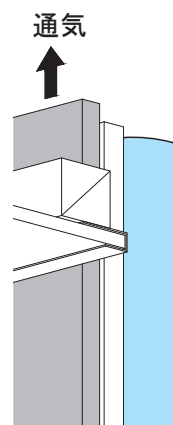
<通気見切縁21>



軒裏・小屋裏換気



S廻り縁鋼板受け＋
(N)S廻り縁カバー18
(注) S廻り縁鋼板受けは(N)S廻り縁カバー18が嵌められるように、軒天材との間に5mm程度の隙間を設け取り付けます。



天井見切縁
(現場調達品)